

平成27年8月1日

社会福祉法人秋田育明会

■ 竹生寮家族会

■ 柳田新生寮保護者会

合同発行

ホームページ

<http://www.ikumei.or.jp>

秋田市柳田字竹生168

電話 竹生寮 018(834)2577

柳田新生寮 018(835)3371

H27
第31号

ねがい

暑中お見舞い 申し上げます



感謝

文 佐々木 勇子
絵 中山 なを子

なを子さん元気で頑張っているよう
でもとても安心しています。長い間、自
営業だった家業をお手伝いし、私の子
供達の子守等いろいろお世話してくれ
て本当に助かりました。ありがとうございます
ね!!

優しく頑張りがやさん、一時期は字
の書き方の練習もしていましたね。ま
た編み物や縫い物、折り紙が大好きで、
中でも鶴を折るのは大の得意でした。
編み物ではマフラーや枕かけだと言っ
て何度もほめては編んでを繰り返して
いました。

竹生寮に入所して11カ月、慣れた仕
事をお手伝い出来てよかったね。
長年家族同様に生活してきて突然、
私達と別れることを告げた当初お互い
泣いたね。本当に辛かった。色々な苦
楽を共にし、よく頑張って下さいまし
た。ありがとうございます。
お盆には実家だと思つて帰つて来て
ね。

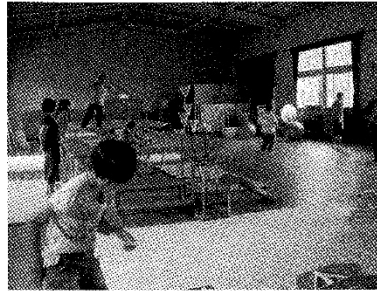
放課後等デイサービス事業の開始

竹生寮寮長 平川 英勝



皆様ご存知のとおり、全国で少子高齢化が進む中、秋田県の高齢化率は全国1位、出生率が全国最下位で、人口減少や少子化問題も大変危惧されている現在です。当施設も高齢化が顕著であり、このことについては前々からお知らせしているところでありま

す。さて現在行っている、療育等支援事業の一つである親子で来寮し利用して頂いている外来療育の利用数が減少してきており、訪問療育が中心となってきました。そうした中、かねてより要望が強かった「放課後等デイサービス事業」を平成27年4月より開始いたしました。放課後等デイサービス事業は文字通り放課後の時間において、学校へ迎えに行き、当方で過ごして頂いて、ご家庭



機能訓練棟で皆さん一緒にのびのびと活動しています。

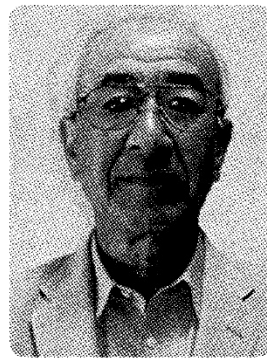
へ送り届ける事業となりま。機能訓練棟を利用し、運動や遊び等を通して体力強化や情緒安定を図る等の内容となり、個別に対応するため別室も準備いたしました。利用定員は10名と設定し、4月は周知、学校や他の事業所との連絡調整などあまり利用はありませんでしたが、5月になり少しずつ利用が増えてまいりました。安全に配慮しながら専任の職員も配置し、今後順調に利用が増え軌道に乗ってくれることを期待しております。

初夏の候、皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。日頃から当家族会の運営に対して、ご理解・ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。過日、平成27年度家族会総会が、秋田育明会三浦理事長を来賓に迎え、竹生寮施設内

家族会 便り

家族会報告について

竹生寮家族会会長 中村 繁喜



議長荒川氏の元、総会はスムーズに進みました。

（1日5千円×70日間）平成27年度家族会助成協力事業計画について
○利用者さんの思い・家族の願いである風呂場の改修をメインに検討する。ふれあいパーティーについて

○本来の目的である年1日の《利用者さんと家族が》ホテルで会食しながら過ごす保護者が少なく毎年の開催が危惧されております。今年、家族の参加が半数であれば実施する事にします。



平成27年度 苦情相談受付

第三者委員に

鎌田氏・糠塚氏選任



鎌田重恵氏
城東中学校教育後援会顧問
青柳会会長歴任



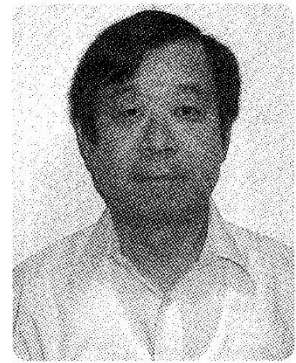
糠塚三上氏
元柳田新生寮職員
地域の民生児童委員歴任

今年度の第三者委員会には鎌田氏・糠塚氏が選任されました。苦情受付窓口は竹生寮は佐々木(留)・島山・菅原・小玉の4名、柳田新生寮は田中(清)・進藤・戸松・佐々木(広)の4名、ふきのとうでは鈴木が担当します。

平成26年度の苦情相談はご意見ボックスは設置して利用されず直接各担当や苦情担当が対応しました。苦情件数は竹生寮が32件で柳田新生寮は14件でした。内容としては修理依頼や利用者間トラブル、ご家族からは支援や医療に関する要望が主でした。利用者本人・ご家族の意見を聞きながら早めの対応に努めました。

地域との福祉会

柳田新生寮寮長 伊藤 良之

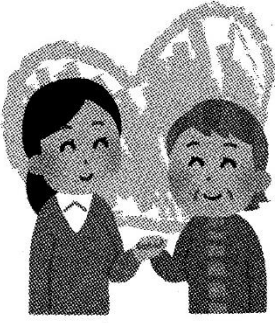


毎年冬が来る度に頭を悩ませるインフルエンザとノロウイルスの二大感染症。今冬は利用者さんで一人の羅患者も出さず春を迎えることが出来ました。とは言え季節が変わるに連れ、今度は食中毒・熱中症対策と続きます。利用者の方々の健康維持管理のために手綱をさらに引き締めて27年度を突き進んでまいります。

地域の方々による施設の清掃ボランティア・夏祭り等の行事の合同開催・クリスマス等のサンタの慰問・地域の神社や道路の清掃活動・秋田市の伝統行事である梵天奉納への共同参加等数多くの活動があります。

当法人がこの地に根付いて四十五年が経過しましたが、設立当初より地域の皆様には深いご理解と厚いご支援をいただきました。それがこの「柳田福祉会」というより具体的な活動となつて現れてきました。利用者さんの障がいや重度化・高齢化が顕著になり課題が山積する現在、それでもこうして地域の皆様からあたたかい目で見守られている、と感じるだけで背中を後押ししてもらっている思いがします。

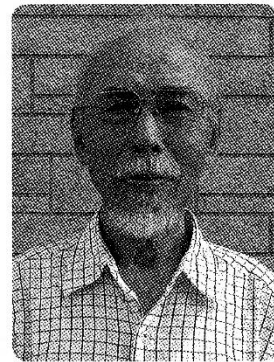
さて、ここ秋田市柳田という地区で町内会、青柳会、子供会、幸せを分つ会等地域の諸団体と私も秋田育明会とで「柳田福祉会」と言う会を構成して十余年が経ちました。これは地域と法人の明日の福祉を語る会で、年2回の会合を開催し、相方の現況の相互理解。今後の活動予定等を話し合います。またその年間活動内容は、



保護者会 便り

「親亡き後の備え」を取組むために

柳田新生寮保護者会会長 中津川正次郎



わが国の高齢化社会は、健康者、障害者も問わず数々の問題をはらみながら、急速に進行しています。その中でも「障害者達の親亡き後の問題」は急がねばならない重い課題となつていきます。

かつて、学校の古材から出発した、といわれた知的障害者施設の、原点ともいえるべき「終の住処」確立を目指す取り組みは、その実現を見ることのできませんでした。今日への重大な問題提起だったと確信します。

さて、去る4月26日実施された秋田市議会議員選挙で、市民達は「親亡き後の備え」を強く訴えて立候補した田中勉氏（現秋田市手をつなぐ育成会会長）を高位で当選させたのでした。田中勉氏の活躍を大きく期待したいと思えます。この機会に、秋田市手をつなぐ育成会会報26号の中から

ら、その主張の要点を拾って以下紹介することになります。

◎ 「親亡き後」の問題の根本は、親が死亡した後ではなく、生きて元気なうちにどのような備えができるかが重要だ。

◎ 「親亡き後」の具体的対策として考えられること。

① 身上看護 生活や健康に関する契約などを替ってしてくれる人。

② 財産管理 日常生活の金銭管理から重要財産の処分をしてくれる人。

③ 安心で安全な場所（施設など）があること。

◎ 具体的には、秋田市手をつなぐ育成会の中に、会員が中心になって「法人としての市民成年後見」の組織を作ること。

◎ 居住支援のための機能（相談、体験の機会、場、緊急時の受け入れ、対応、専門性、地域の体制づくり）を地域に整備していく厚生労働者の「地域生活支援拠点」の構想が出てきているのでその整備を早期に進めて行けたらと考えている。

「完全な姿」が見えて来たわけではありませんが、「親亡き後の備え」にむけて共力を合せる時期のようです。

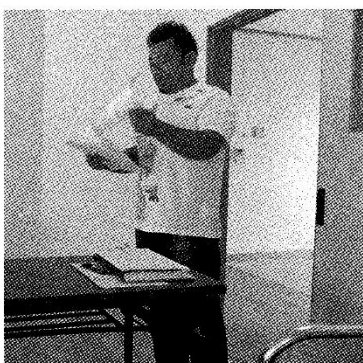
合同研修会

自閉症を知るために

6月25日に職場内合同研修が行われました。今回は、「自閉症の行動障害」についてDVD視聴と2人の利用者さんを事例に上げ、助言者からお話しを頂きました。

DVDの中には自閉症には独自の感覚があり、食事中に一品ずつ食べていく様子は、触感を楽しむ為だという事例がありました。その話を聞き自閉症を持つ方の感覚の1つを知る事が出来ました。

利用者の皆さんの高齢化に伴い、障害が多様化になってきました。今後も今回のような時間を設け、より良い支援が出来るよう、努めていきたいと思います。





竹生寮製品加工科女子班
買いもの 1月29日



お目当ての物発見★

クリスマス会
12月25日



ほっとな
ひととき



沢山の御馳走うれしな〜♪

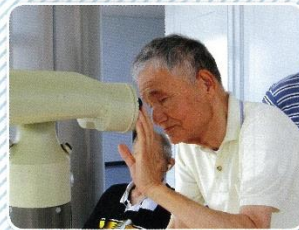
環境・林産班
ドライブ 4月23日



天気が良くてお花見日和ですね。



竹生寮軽作業科男子班
喫茶 6月25日



何が見えるかな〜？



梵天奉納
1月17日



寒さなんてなんのその。無事に奉納してきました。

柳田新生寮
家族ふれあい日
7月2日



家族と楽しい時間を過ごしました。

竹生寮軽作業科女子班
小宴会 2月19日



沢山食べた後はカラオケタイム。



最後はデザート♡

節分
2月3日



おにはーそとー
ふくはーうちー

スポーツ交流会
7月7日



力を合わせて目指せ一位！

年度終了会
3月31日



また一年頑張りました！



あおぞら会通信

竹生寮

平成27年度 新役員決定

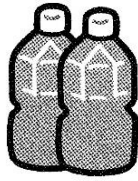


平成27年度 新役員

- 会長 板橋 貢さん
- 副会長 石岡 美智也さん
- 副会長 村野 成子さん
- 監査 加藤 良子さん
- 会計 熊谷 芳紀さん
- 会計 原田 博明さん

今年の活動内容は...

4月の「あおぞら会」で役員改選がありました。利用者の方々の多くの支持もあり役員全員が再任となり、今年も頑張つて頂く事になりました。



今年度の活動としては、昨年度からの誕生日の方々へのプレゼントを引き続き行っていきます。また、ペットボトルのキャップの回収や町内のクリーンアップ活動も継続し

ていきます。

毎月行っている「あおぞら会」にて利用者の皆さんから要望等を出して頂き、生きがいのある生活を送って頂けるように役員の皆さんと協力して会を盛り上げていきます。

竹生寮介護支援係長

田中学

今年度の活動としては、昨年度からの誕生日の方々へのプレゼントを引き続き行っていきます。また、ペットボトルのキャップの回収や町内のクリーンアップ活動も継続し



和(なごやか)会通信

柳田新生寮

レオパゴヤング



平成27年度 新役員

- 会長 渡辺明日香さん
- 副会長 川辺光太郎さん
- 副会長 新田 啓子さん
- 会計 堀井 直輝さん
- 監査 鎌田 亮祐さん
- 監査 須田優美子さん

4月18日に和会の総会が行われました。役員の改正にあたり、立候補者がいなかった事で、前年度の役員と話し合いをし、新役員が決定しました。今年、初めて自治会に参加する方も多くおり、フレッシュなメンバーとなりました。今回、初めて会長を務める渡辺明日香さんは「頑張ります！」と元気に挨拶。経験のある副会長達の協力をもらいながら、旅行の計画を立てる事ができました。先輩たちが若手を支え、若い力で活動を盛り上げていきます。柳田新生寮介護支援員 鷺谷 幸

自治会活動と男鹿旅行



6月4日から5日にかけて男鹿方面に1泊2日の旅行へ出掛けました。

0へ行き、大きな水槽の中で悠々と泳ぐ魚たちや、ペンギンの餌やりに癒されてきます。夜の宴会は大好きな

ビールとカラオケで、歌ったり踊ったりと楽しい時間を過ごしています。2日目はたくさんの方が並んだ朝食を食べ、なまはげや日本海などの景色を楽しみながら、和やかに帰って来ました。



社会奉仕

4月16日に、竹生寮・柳田新生寮・ふきのとう合同で、社会奉仕活動の一環として柳田町内の清掃を行いました。

今回は農産班がグループホーム雪やなぎ、環境班と林産班等がバイパスや道路際と周辺箇所を分担してゴミ拾いを実施しました。悪天候にも関わらず利用者さんと職員で多くのゴミを集める事が出来ました。

例年行っている町内清掃ですが、町内との繋がりであり自分達の住んでいる地域をキレイにする大切な活動と捉え継続して行きたいと思えます。

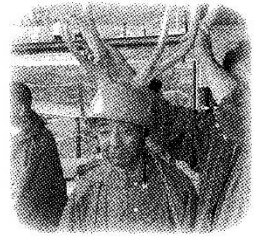


仲間との別れ



富良野
ラバンダー畑にて

柳田新生寮
たくさんさんの思い出の中で、特に印象に残っているのが、二泊三日で行った北海道旅行です。札幌行き飛行機の中で、青森県の形がキレイに見えてきたのを康征さんへ伝えると「せば、なしたつてや」の一言。



菅原 康征さんとの思い出

4月にあきた病院に転院しました

「せば、なしたつてや」



ドラマ「風のガーデン」のロケ地にて

翌日は、旭山動物園の見学でしたが、カワイイ仕草のアザラシ・大きなアケビをしたカバ・空飛ぶペンギンは良く見えるよう康征さんを前へ促すと「せば、なしたつてや」の一言。
いつも康征さんから出る言葉は「せば、なしたつてや」でした。康征さん、病気に負けるな！ガンバレ！

柳田新生寮介護支援員

長谷川 薫

柳田新生寮給食当番

利用者活動紹介

私たちが、頑張っています♪



啓子さん みゆきさん 明日香さん 裕子さん 育子さん

朝・昼・夕の食事のお手伝いを半月ずつ交替しながら行っています。
各テーブルに、ポットや水差し、布巾を配っています。
給食当番の負担が少しずつ大きくなってきましたが、みんなで協力して出来る範囲で続けます。
嬉しいと思います。

ふきのとう 新メンバー紹介

4月から、3名の方が利用しています

佐々木大希さん
元氣いっぱい、散歩に行くときとグラウンドを走ったり、訓練棟では、すぐにトランポリンへ行き楽しんでます。



小山 大貴さん
「きりっと」で、箱の組立てを一生懸命に頑張っています。行事が大好きで、先日行ったピクニックも存分に楽しんでいました。



鈴木 裕花さん
車に乗るのが好きです。送迎の時は、好きな曲の鼻歌をとっても楽しそうに歌っています。いつも笑顔で、お話が大好きです。



よろしくお願ひします!

行事予定

月	日(曜日)	行事名	主な内容	備考	月	日(曜日)	行事名	主な内容	備考
8月	12日(休)~17日(月)	盆中帰省	家庭での生活を通じて家族の絆を深め、社会生活を体験する。	竹柳田 新生寮	10月	8日(休)~9日(金)	小旅行	両施設の園芸班で宮城・仙台方面へ泊旅行を行い利用者同士の親睦を図る。	柳田新生寮 園芸班 合同
	下旬	夕涼み会	夏の日の夕食時、ビール等の飲み物を傾けながら楽しいひと時を送る。	竹 生 寮		14日(休)~15日(金)	小旅行	一年間の労をねぎらい、環境班と林産班合同で宮城・松島方面に旅行に行く。	環境班 林産班 合同
	29日(土)	なかよし交流会	外来療育を利用している方向士の交流と情報交換を行う。	相 支 援 事 業		17日(土)	ドキドキちゃん	登山体験を通し参加者相互のコミュニケーションを図ると共に余暇活動や、生活技術の習得に結びつける。	相 支 援 事 業
9月	3日(休)	バキュー	利用者間の交流を兼ねビール等の飲み物を傾けながらひと時を楽しむ。	柳田新生寮	11月	21日(火)~22日(水)	小旅行	両施設の農産班で岩手・小岩井方面へ泊旅行を行い利用者同士の親睦を図る。	柳田新生寮 農産班 合同
	3日(休)	日帰り旅行	一年の労をねぎらい、雄和方面に日帰り旅行に行き、利用者・職員の親睦を図る。	竹 生 寮 科 班 女 子		中旬	秋の会	市内の各店舗で小グループに別れ買物や食事をし、マナー等を学ぶ。	竹 生 寮 科 班 女 子
	9日(休)~10日(休)	小旅行	協和の温泉旅館に宿泊して利用者・職員の親睦を図る。	竹 生 寮 科 班 男 子		19日(木)	ふれあいパーティー	利用者、保護者と共に市内のホテルを利用し、食事やゲームで楽しく過ごす。	柳田新生寮 家族 利用 者
	10日(休)	日帰り旅行	こまち温泉で慰労を兼ねて行く。	柳田新生寮 女 子 合 同		26日(木)	ふれあいパーティー	社会参加の一環として食会マナーを身につけ、利用者・家族・職員の親睦を図る。	竹 生 寮 族 利 用 者
	10日(休)~11日(金)	小旅行	一年の労をねぎらい、小岩井方面に旅行に行き、利用者・職員の親睦を図る。	製 品 加 工 科 班 男 子		3日(休)	忘年会	1年の労をねぎらい、食会を通し親睦を図る。	環 境 班 林 産 班 合 同
	12日(土)	わいわいピクニック	男鹿方面にピクニックに行く。行事を通して利用児・者、保護者、スタッフ間のコミュニケーションを図ると共に社会体験、余暇活動に結びつける。	相 支 援 事 業		5日(土)	ニコニコ会	一年間の締めくくりの会を通し、相互のコミュニケーションを図る。	相 支 援 事 業
	16日(水)	日帰り旅行	一年の労をねぎらい、協和方面に日帰り旅行に行き、利用者・職員の親睦を図る。	製 品 加 工 科 班 女 子		上旬	柳田福祉会	地域の方々との親睦を図ることを目的に開催する。	地 域 合 同
中旬	秋のレクシヨ	公共施設を利用し、環境の変化に適應できるように楽しい一時を過ごす。	柳 田 新 生 寮 科 班 男 子	25日(木)	クリスマス	クリスマスの飾り付けを行い、クリスマスらしい雰囲気の中で料理を頂き楽しむ。	竹 柳 田 新 生 寮		
10月	3日(土)	育明祭	アトラクションや各種催し物を行い、家族との交流を図り、秋の一日を楽しく過ごす。	合 同 行 事	28日(月)~1月4日(月)	正月帰省	家庭での生活を通じて家族の絆を深め、社会生活を体験する。	竹 柳 田 新 生 寮	

仲間紹介

京極ひとみさん
平成27年4月1日入所
竹生寮 軽作業科女子班所属



若美荘から来ました。作業棟へ行き紙の仕分け等に取り組み、皆さんと楽しく過ごしています。早く竹生寮に慣れるように頑張っています。

新規採用

福田 哲史(竹生寮)

経験や知識など、多くの至らない事がありますが、日々努力し頑張っています。よろしく願います。

加藤 輝美子(放課後等デイサービス)
この度ご縁がありこの仕事に携わらせて頂くこととなりました。ご利用されているお子様とご家族様方の為に一滴の雫と成りえるよう全力で臨む所在でございます。

若月 圭子(放課後等デイサービス)
子どもたちとたくさん楽しみたいと思っています。
ご指導よろしく願います。

小松 房子(柳田新生寮)
3月から勤務しています。毎日、利用者さんの笑顔に癒され、楽しく仕事をさせて頂いています。これからも至らない部分はあるかと思いますが、宜しくお願いします。

異動

竹生寮から柳田新生寮へ
調理員 高橋 亜由美

退職

豊嶋 由依	(柳田新生寮)	H	27
近江 将央	(竹生寮)	H	27
石井 ゆかり	(竹生寮)	H	27
鎌田 ヨシ子	(柳田新生寮)	H	27
戸嶋 弘子	(竹生寮)	H	27
渡辺 正広	(柳田新生寮)	H	27

お疲れさまでした。
30 30 31 31 31 31

善意深謝

一、広面社会福祉協議会

おくやみ

○平成27年4月8日
後藤 チエ 様
(後藤 光子さん 母)
生前のご厚情を深謝し、謹んでおくやみ申し上げます。



編集サロン

昨年はエボラ出血熱や70年ぶりにデング熱感染者が発生等、近年感染症が拡大しています。近頃では韓国でMERSの流行もあり、今年も気をつけたいものですね。お出かけの楽しい季節ですが手洗い・うがいをし、水分・塩分を補給して元気にこの夏を乗り切りましょう!!

(進藤・小玉・鷲谷・大山)